

「5 歳」のベテラン
～知的障害のある人が自分の生きたい人生を生きる～

横川豊隆、坂本彩

<参考資料>

月	火	水	木	金	土	日・祝日
就労継続B型	就労継続B型	就労継続B型	就労継続B型	就労継続B型	日中一時支援 (不定期) あるいは 一人で外出	余暇支援 日中一時支援 もしくは 移動支援 あるいは ひとりで外出
訪問看護	日中一時	身体介護		身体介護		

☆権利擁護は、成年後見人

☆「なんとな～く、さみしいなあ」と思った時、電話できる人、多数。

スキルもサービスもあつたらいいけど、使うのは自分。

「こんな自分になりたいな。」という「自分づくり」の気持ちと、

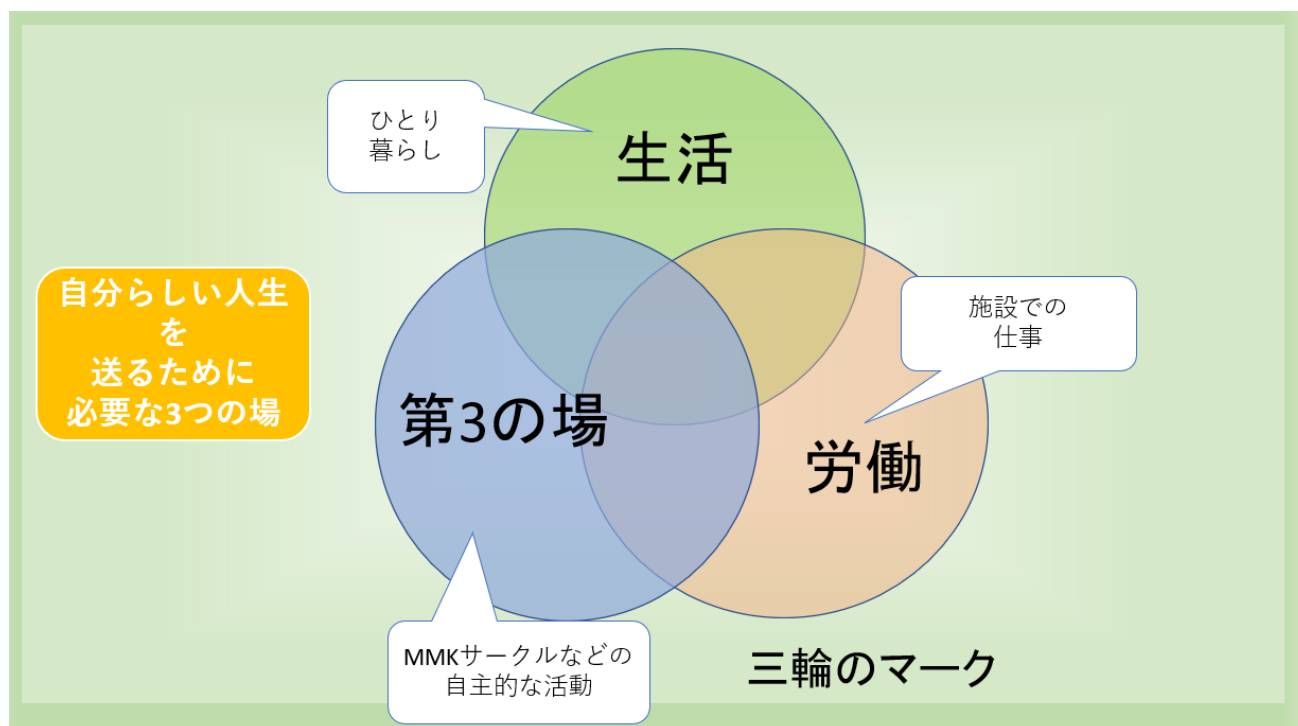
「たすけてーな！」って言える自分と他者への信頼がベース

3 歳の精神発達で止まっているように見えるひとも、その 3 歳という発達段階の中身が無限に豊かに充実していく生き方があると思う。生涯かかって、その 3 歳を充実させていく値打ちがじゅうぶんにあると思う。「福祉の思想」 177 ページより

身分、経済、人種の不平等や差別の克服が人類の課題となってから久しいが、
今、私たちは生まれながらの能力の違いからくる差別感の克服に立ち向かうという、新しい課題の前に立たされていると思う。

今はまだ夜明け前であるが、この子たちを見る私たちの眼がどのように育つかということが、この課題解決の足がかりとなると思うのである。

それはつまりは、この子たちの存在そのものが、自分自身との対立にまで私たちを立ち向かわせるということにほかならない。「福祉の思想」178 ページ



自覚者が責任者である。(糸賀一雄)

注) 横川さんは、75歳ですが、要介護認定を受けた結果、「非該当」になりましたので、障害者総合支援法に基づいた制度を利用されています。そのため、利用しているヘルパー等は障害者総合支援法のヘルパーです。

<参考文献>

- ・糸賀一雄著「福祉の思想」NHK 出版（1968）
- ・垂髪あかり著「ヨコへの発達とはなにかー障害の重い子どもへの発達保障ー」日本標準ブックレット（2020）
- ・Web マガジンこここ「“できる／できない”の社会を「ヨコへの発達」で問い直す。社会福祉の父・糸賀一雄を、垂髪あかりさんが研究する理由」